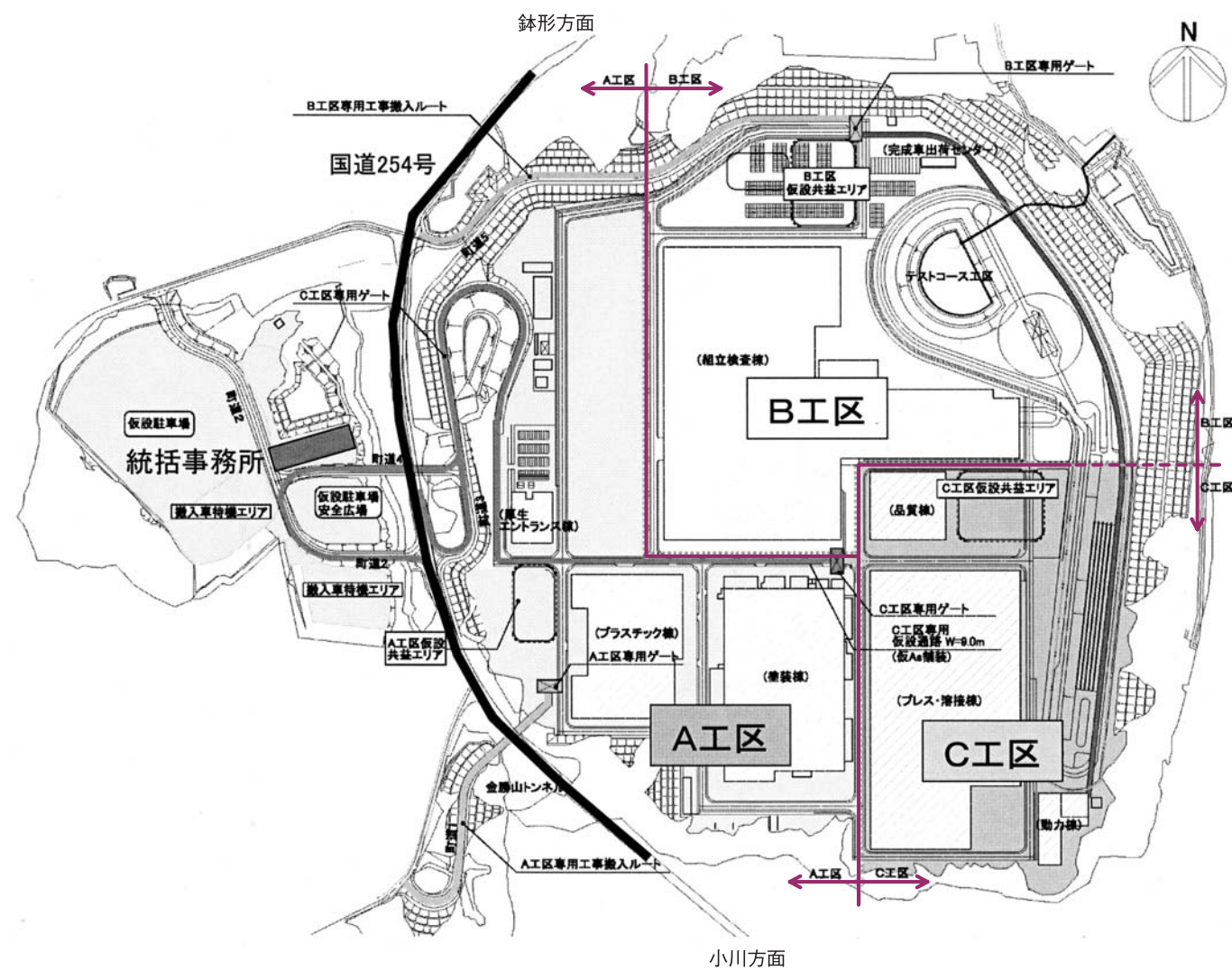


ホンダ寄居新工場建築工事計画



(提供：本田技研工業株式会社)

工場建物の建築工事は、エリア内をA、B、Cと3つの工区に分け、A工区とC工区における建物（「プラスチック棟」「塗装棟」「プレス・溶接棟」等）の建築を大成建設株式会社が、B工区における建物（「組立検査棟」）の建築を清水建設株式会社が施工します。建物の建築面積は、3工区の合計で約222,000㎡。延床面積は、同じく約345,000㎡の計画です。

問い合わせ

- ・ホンダ寄居新工場の建築工事に関すること
大成建設株式会社（☎04・2969・7111（現場仮設事務所が設置されるまで））へ。
※建築工事に関しては、大成建設株式会社が工事全体を統括する統括管理会社となっています。現場仮設事務所を設置後は、新たに電話を引く予定です。
- ・企業誘致に関すること、この記事全般に関すること
企業誘致推進課（☎581・2121内線210、212）へ。

ホンダ寄居新工場 建設工事に関するお知らせ



建設工事現場の状況

ホンダ（本田技研工業株式会社）寄居新工場の造成工事もいよいよ終盤にさしかかってきました。皆さんのご理解とご協力により、工事計画どおりに進み、造成計画高も概ね予定されていたとおりとなりました。工場への進入道路も着々と工事が進められ、ご覧になった方もいると思いますが、国道254号には2本の橋が架かって、様相が様変わりしています。

工場建物についても建築事業者が決まって、設計、建築確認等の準備が整いつつあり、平成22年4月の工場稼動をめざして、いよいよ来月からは建築工事が開始される予定です。また、建築工事が進むと、次は建築と併せて機械設備の工事も同時並行で進められる計画となっています。これから約1年余り、建築工事と機械設備工事に関連して、作業車両や大勢の作業員が出入することになります。工事に対するご理解とご協力をお願いします。町としても、事業者に対し、事故のないよう安全に工事を進めてもらうことはもちろん、周辺への迷惑を最小限にするよう努力することや作業員の勤務終了後における生活規範の徹底などに対しても十分な配慮をお願いしています。

工場立地に伴うインフラ整備について

寄居新工場立地にあわせ、上水道、下水道、通信設備、ガスなどの工事が行われ、大変ご迷惑を掛けてまいりましたが、皆様のご理解とご協力により、計画どおり工事を進めることができましたことに対し感謝いたします。今後も、道路整備に関する事業などが計画されていますので、引き続き

ご理解とご協力をお願いします。

ホンダの寮建設について

ホンダの関連施設として、寮の建設が、用土地区において今年の1月から急ピッチで進められています。この工事に関しても、近隣の方々をはじめ、皆様のご理解とご協力により、ほぼ計画どおり順調に進んでいます。ご覧のとおり建物本体が6階まで立ち上がり、建物の完成形が見えてきています。



ホンダの寮建設工事状況
（西側のホンダグラウンドから撮影）